

潮寿荘 だより

福澤クリ子

平成30年4月16日発行
発行：特別養護老人ホーム
潮寿荘
記事：4月担当潮寿荘職員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：福澤クリ子(90歳)



皆さんは「おはぎバイキング」をご存知だろうか。おはぎ・漢字に直すと御萩と書きます。その容姿が萩の花が咲き乱れる様に似ているという事からつけられた名だそうです。対してバイキングは北欧の海賊に食べ放題。その名の由来の講釈は別の機会に譲りますが、可憐な「萩の花」と荒々しい「海賊」。これはまさに美女と野獣。出会うはずのない二つの言葉。いえいえ二人が出会ってしまった歴史的快拳。一言で「おはぎの食べ放題」と片付けられない。それが「おはぎバイキング」なのであり

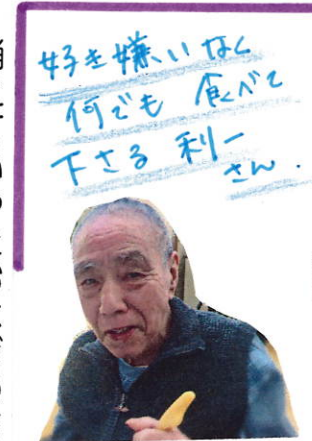
ます。3月某日のお昼時、潮寿荘の食堂ホールでこの歴史的快拳「おはぎバイキング」が始まりました。先ずは主役のおはぎ登場の前に脇を固めるお料理のラインナップをご紹介します。先ずは永遠のスタンダード「小豆餡のおはぎ」。派手さはないが優しい味が魅力の「きなこのおはぎ」。胡麻のこうばしい香りに包まれる「すり胡麻のおはぎ」。職員の持つお盆の上にはおかわりを待つ三種のおはぎの花が咲き乱れ、いまかいまかとお番を待っています。会食開始と同時に「おいしいね」の言葉と共に次々と利用者さんのお口の中へ消えてゆくおはぎ達。おいしい物を食べると自然と笑顔がこぼれるのが自然の摂理。あちらにも。ほらこちらにも。利用者さんの笑顔が。今、私は理解しました。次々と利用者さんのお口の中に

勉強会 口腔体操



潮寿荘では毎月職員勉強会を行っています。2月には不肖中村が講師役となり口腔機能 口腔リハビリについて行いました。わかっている様でわかっていないということは案外多く、いわゆる摂食・嚥下機能についてもその一つではないかと思っっています。当日は体験を主として①舌を動かさない②口を開けた状態③頬を動かさないという条件で水を飲んだり、舌を使わずにチョコレートを食べてもらったりしました。職員の中には「大したことはないだろう...」的に考え

口を開けたまま不用意に水を飲み咽せ・咳き込む人がいたり、口元から水をこぼす人がいたり、舌を使わないとチョコレートは食べられなかったという人がいたり、体験することで口の開閉、頬・舌の動きの重要さが理解出来たのではないかと思います。皆さんも興味があれば前述の条件で水を飲んだり、何かを食べてみて頂きたいと思います。入居者様は高齢で、どなたであっても若い頃より舌や飲み込む機能は衰えています。そこで昼食、夕食の前に潮寿荘では肩・首の運動と『あいうべ・パタカラ』といった舌・口周り・発声などの運動を行っています。入居者様には一日でも長く一回でも多く楽しく美味しく食事をして頂きたいと願いながら食前体操を行っている次第です。



消えていったおはぎの花が産んだもの。それは利用者さんの笑顔の花だったという事を。
恐るべし「おはぎバイキング」
「ぼたもち」より「おはぎ」の方がしっくりくると思う介護士・内村)



過酷だった冬

気付けばもうすっかり雪も溶けてしまいました。今年の冬はド力雪で本当に本当にしんどかったです。今まで何十年も冬はそれなりに経験してきましたが大雪で職場に行けないというのは初めてでした。

仕事に行くため家を出ても玄関フールドも開かず、やっとの思いで外に出ると雪に埋まって車は見えず、いきなり膝まで埋まり道が無い！立ち尽くす……それが1月12日。そして2月3月の始めは3回近所で埋まってしまい、ご近所をはじめいろんな方々に助けて頂きました。潮太郎のナース伊藤君は、何回も夫婦で雪かきに来てくれ車を入れるスペースを作ってくれ、近所の人には『息子さん』だと思われるほど。近所や職場など周りの人たちに「感謝感激雨あられ」の毎日でした。何とか車を出しても、小路は埋まると思うので幹線道路を走るのですが、道幅も狭くなっており全く進みません。23キロの通勤路に2時間かかる日々。道中、中央分離帯や雪山に突っ込んでいる車を横目に見ながら、心臓をバクバクさせ、肩や首の凝りで吐きそうになりながら潮寿荘に到着していました。3月に入ってからは轍がひどく自分も埋



播間タヨ子

入居者紹介!

今回は去年8月に入所した播間タヨ子さんについてご紹介したいと思います。タヨ子さんは昭和18年9月11日生まれの74歳で、洋服にとっても気を使っただけのお洒落好きの方です。入所されてからまだ8ヶ月ですが「椋法華出身だから『潮寿荘』にも『はこだてっちょ』にも知り合いが沢山いて楽しい。小野主任の事も昔から知っているんだよ」とおっしゃるタヨ子さん。息子のお嫁さんは潮寿荘が開設した時の介護士さんです。ご主人は秋田の出身で大変な働き者だそうです。そんなタヨ子さんは挨拶を欠かしません。朝起きたら「おはようございます」、ご飯の時は「いただきます」「ごちそうさまでした」夜寝る時は「おやすみなさい」そして何かしてもらった時は必ず「ありがとうね」と笑顔で言葉をかけて

まり、他の車も埋まり助けたり助けられたり。バスタオルは何枚ダメにしたことでしょうか。そして我が家の『ママさんダンブ(雪かきスコップ)』はついに割れました。今年除雪機を買った石黒介護士も屋根から落ちてくる雪で壁に穴が空いたそうです。誰もが雪に苦しめられた冬でした。にも関わらず、この雪解けの早さ、いったいどういう事? (自動操縦? ハンドルの陰になり運転姿が見えない小柄看護師・館山)

お花見のご案内

5月1日(水) お花見を行います。
ご家族様のご参加をお待ちしております。
場所は 函館公園
時間は 11:30 ~ 13:30 位



お知らせ
5月27日(日) 14:00より
家族懇談会を はこだてっちょ(館山)にて行います。
ご参加お待ちしております!



くれます。そしてタヨ子さんは先程お話したように洋服にとっても気を使っっており、着替えも自分で選びます。私も「これはどうですか」とお手伝いするのですが、何度かダメ出しをされた事があります(笑)なので最近是最初から一緒に洋服を選んでます。いつかタヨ子さんの好みにピッタリの服が解るようになりたいと思っております。身の回りのことは殆どご自分でできるタヨ子さん。これからも笑顔絶やさず元気にお過ごしいただけるよう私も頑張りたいと思います。

(夜勤明けと休日の楽しみはバスの函館観光と食歩歩き・介護士池浦)

5月の予定

- 1日(火) 花見
- 2日(水) 誕生会
- 5日(土) 子供の日バイキング
- 27日(日) 家族懇談会
特別喫茶(芋ようかん)